

ご存じですか？

健康保険料の 使われ方

皆さんの給与から引かれる健康保険料は、主に皆さんやご家族の医療費の支払い、健康づくり・疾病予防を行う健康管理事業のほか、高齢者の医療費を支える「**拠出金**」（前期高齢者納付金、後期高齢者支援金）として使われています。

健康保険料のうち「**特定保険料**」がこの拠出金に充てられます。拠出金の額は年々増加し、今では健保組合全体の保険料収入の4割を超えるなど、保険料増加の要因となっています。



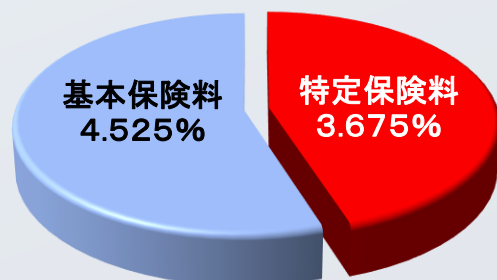
○健康保険料率8.200%の内、被保険者の負担はその4割の3.280%です。

○特定保険料率3.675%の内、被保険者の負担は1.470%です。

標準報酬月額	健康保険料額	うち高齢者医療のための負担分 (特定保険料額)
20万円	6,560円	2,940円
30万円	9,840円	4,410円
41万円	13,448円	6,027円
50万円	16,400円	7,350円

※健康保険料の内、6割は事業主(会社)が負担しています。

工機ホールディングス健保組合
健康保険料率
8.200% (令和5年度予算)



※基本保険料に調整保険料を含めて表示。

保険料の計算方法

標準報酬月額 × 保険料率

||

毎月納める保険料



給与明細を見て、
月々の健康保険料がいくらか
確認してみましょう！